

**I 第15週の発生動向 (2011/4/11~2011/4/17)**

1. インフルエンザについては、東地方+青森市保健所においては第10週から**警報**が継続しています。(詳細についてはV県内インフルエンザ情報をごらんください)。
2. 流行性耳下腺炎については、上十三保健所においては新たに**注意報**が発令され、むつ保健所管内においては第47週から**警報**が継続しています。

**II 第15週五類感染症定点把握** 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
(85) インフルエンザ	161	11.5	181	12.1	64	4.9	32	4.6	77	8.6	25	4.2	540	8.4	71	11	5.5	150	12.5
(74) RSウイルス感染症			2	0.2	2	0.2			3	0.5			7	0.2	0				
(75) 咽頭結膜熱			2	0.2					1	0.2	3	0.8	6	0.1	-3				
(76) Δ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.0	3	0.3	1	0.1			2	0.3	3	0.8	18	0.4	-3	1	1.0	8	1.0
(77) 感染性胃腸炎	76	8.4	55	6.1	24	2.7	13	2.6	31	5.2	24	6.0	223	5.3	25	17	17.0	59	7.4
(78) 水痘	14	1.6	6	0.7	16	1.8			14	2.3	4	1.0	54	1.3	-1	2	2.0	12	1.5
(79) 手足口病			1	0.1	1	0.1							2	0.0	-2				
(80) 伝染性紅斑	2	0.2	5	0.6							2	0.5	9	0.2	-10			2	0.3
(81) 突発性発疹	4	0.4	6	0.7	6	0.7			7	1.2	4	1.0	27	0.6	10	1	1.0	3	0.4
(82) 百日咳			1	0.1									1	0.0	1				
(83) ヘルパンギーナ							1	0.2					1	0.0	1				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	2	0.2	14	1.6	2	0.4	18	3.0	17	4.3	58	1.4	-1	1	1.0	4	0.5
(86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎							1	1.0					1	0.1	-1				
(92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															-1				
(95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	6	6.0					3	3.0	11	1.8	4				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

**III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)**

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前2人、東地方1人 (23年計：90人)
- (73) 麻疹(五類全数把握疾患)：八戸1人、上十三1人 (23年計：5人)

**IV 病原体検出情報 ※()内は患者数です。**

- ・インフルエンザ患者9名(検体採取期間：4/1~4/12)については以下のとおりです。
  - A型インフルエンザウイルス(H1N1)2009亜型：弘前(1)
  - A型インフルエンザウイルスH3亜型：青森(2)
  - B型インフルエンザウイルス：青森(4)、弘前(2)

**感染症の窓**

**細菌性赤痢(三類全数把握疾患)**

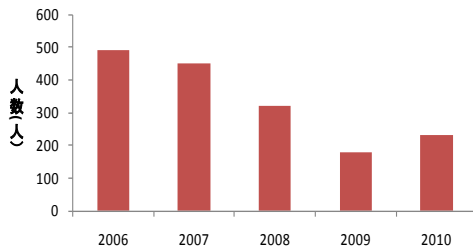


図 国内の細菌性赤痢届出数

年	2006	2007	2008	2009	2010
届出人数	3	2	0	0	1

細菌性赤痢は、代表的な輸入感染症で、主にアジアで感染した帰国者、患者からの二次感染、輸入食品によると推定される集団発生の届出があります。

患者、保菌者の糞便に含まれる赤痢菌を、手指、食品、水、器、ハエ等を介して経口摂取することで感染します。

赤痢菌は、大腸上皮細胞に侵入して壊死させるため血性下痢症状を起こします。症状は、1~3日の潜伏期間後に、全身倦怠感、発熱、水様性下痢、膿粘血便となります。しかし近年は重症例は少なく、軽度な下痢、発熱または無症状での経過も多くなっています。

海外感染者では20~30代の患者が多く、国内集団発生は飲食店、保育所の例がある他、井戸水による感染も発生しています。

赤痢菌の感染遮断には、上下水道の整備と共に個人の衛生観念、特に手洗いの励行が基本です。また海外帰国者は、自らが感染源とならないために、感染が疑われる時は、検疫所、保健所で健康相談を受けることが大切です。

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

週	45	46	47	48	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
東地方						5	8	20	32	20	15	15	16	28	20	10	12	12	13	11
弘前	1				6	29	131	198	233	138	103	63	50	41	78	104	127	137	141	181
八戸	1	6	3	1	12	48	121	316	285	247	133	80	44	39	53	34	35	53	36	64
五所川原				1	2	27	46	80	114	82	38	7	24	31	31	38	25	22	22	32
上十三				2	6	123	243	283	284	142	98	60	59	35	48	44	51	82	76	77
むつ	3	1			1	11	68	137	207	131	79	57	75	109	79	70	46	16	14	25
青森市	5	5	3	1	7	27	93	232	267	198	148	110	152	220	463	455	295	274	167	150

A型 (迅速診断キットによる型別です)

週	45	46	47	48	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
東地方						5	8	20	32	20	13	15	2		10	6	6	4	1	
弘前	1				6	29	131	198	232	138	103	63	45	35	33	17	22	24	21	35
八戸	1	5	3	1	12	48	121	299	263	236	122	76	42	36	47	33	25	21	14	13
五所川原				1	2	27	46	79	114	81	37	7	17	17	10	10	6	13	5	4
上十三				1	5	112	231	267	272	111	94	57	45	27	43	25	17	28	13	20
むつ		1			1	11	68	135	206	130	79	56	75	109	75	56	33	6	2	1
青森市	5	5	3	1	7	27	89	227	257	181	117	71	59	45	138	71	26	14	2	1

B型 (迅速診断キットによる型別です)

週	45	46	47	48	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
東地方											2		14	28	10	4	6	8	12	11
弘前									1				5	6	45	87	105	113	120	146
八戸								1	1	1		2		1	5	1	9	32	21	45
五所川原											1		7	14	21	28	19	9	17	28
上十三				1	1	1				2		3	10	8	4	16	34	40	58	54
むつ	3							2	1	1		1			4	14	13	10	18	24
青森市									1	10	15	25	71	151	287	350	265	254	161	148

年齢区分別

週	45	46	47	48	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
～5ヶ月				1		2	3	8	8	4	2			2		1	1	3		2
～11ヶ月						6	14	20	24	10	13	7	11	5	8	6	9	4		7
1歳		1				4	32	52	63	46	27	21	21	22	28	28	18	28		33
2歳			1			8	26	31	53	26	18	17	13	19	25	18	17	30		27
3歳		1	1			6	26	42	43	38	35	15	31	24	37	36	43	59	1	49
4歳		1				5	27	61	54	42	30	24	32	44	75	58	62	48	7	46
5歳	2					5	13	34	55	38	41	29	36	41	66	66	51	67	45	49
6歳	1	1				3	10	35	42	49	34	17	32	49	68	55	53	62	38	39
7歳	1	3			1	4	17	37	29	24	25	23	28	33	119	98	50	50	51	38
8歳		2			3	3	13	34	56	48	25	11	25	51	80	77	38	37	70	38
9歳	4			1	1	4	9	58	56	50	30	24	14	30	51	52	36	35	61	35
10～14歳		2	3		3	16	52	176	291	171	117	63	53	78	135	162	126	99	47	101
15～19歳					2	18	52	103	110	64	16	21	19	11	11	10	11	7	32	14
20～29歳					7	85	157	185	130	101	42	34	18	18	17	16	16	22	29	20
30～39歳	1			2	6	45	88	142	164	79	46	34	29	24	21	37	30	25	14	21
40～49歳	1	1			4	21	70	95	89	85	35	22	26	15	12	11	13	8	48	6
50～59歳					4	23	63	109	98	47	44	15	22	18	7	6	7	6	9	6
60～69歳					2	8	23	33	32	16	20	9	6	14	4	10	6	5	14	4
70～79歳						3	12	9	21	15	12	2	3	3	6	5	3	1	14	2
80歳以上			1	1	1	1	3	2	4	5	2	4	1	2	2	3	1		10	3

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第44週～2011年第14週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
44	H22.11.1 ~ H22.11.7						
45	H22.11.8 ~ H22.11.14						
46	H22.11.15 ~ H22.11.21					腸管出血性大腸菌感染症1人 A型肝炎1人	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28						つつが虫病1人
48	H22.11.29 ~ H22.12.5						
49	H22.12.6 ~ H22.12.12			クロイツフェルト・ヤコブ病1人			
50	H22.12.13 ~ H22.12.19						
51	H22.12.20 ~ H22.12.26		レジオネラ症1人	急性脳炎1人			
52	H22.12.27 ~ H23.1.2						
1	H23.1.3 ~ H23.1.9						
2	H23.1.10 ~ H23.1.16						
3	H23.1.17 ~ H23.1.23						
4	H23.1.24 ~ H23.1.30			腸管出血性大腸菌感染症1人			
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	腸管出血性大腸菌感染症1人	急性脳炎1人	麻しん1人			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13			麻しん1人			
7	H23.2.14 ~ H23.2.20					腸管出血性大腸菌感染症1人	
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		腸管出血性大腸菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		腸管出血性大腸菌感染症3人				
10	H23.3.7 ~ H23.3.13		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	梅毒1人			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20						
12	H23.3.21 ~ H23.3.27						
13	H23.3.28 ~ H23.4.3						麻しん1人
14	H23.4.4 ~ H23.4.10						

VII 結核(二類全数把握疾患) 2010年第44週～2011年第14週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
44	H22.11.1 ~ H22.11.7		1	1	1	1	5
45	H22.11.8 ~ H22.11.14	2	4	1		1	
46	H22.11.15 ~ H22.11.21	3	2	1	1	3	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28			6	1	1	
48	H22.11.29 ~ H22.12.5		1	1			
49	H22.12.6 ~ H22.12.12	1	1			1	1
50	H22.12.13 ~ H22.12.19	1	5	3	3	2	4
51	H22.12.20 ~ H22.12.26	3	2	6	3		1
52	H22.12.27 ~ H23.1.2		1	1	1	1	
1	H23.1.3 ~ H23.1.9	2	1	2	4		
2	H23.1.10 ~ H23.1.16		1	2	2	1	
3	H23.1.17 ~ H23.1.23		1	5	3		
4	H23.1.24 ~ H23.1.30		1	2		4	1
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	2	1	2			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13					1	1
7	H23.2.14 ~ H23.2.20		1	1	1		
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		2		5	1	1
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		3	1		1	
10	H23.3.7 ~ H23.3.13	2	1	3			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20	2		2	1	2	1
12	H23.3.21 ~ H23.3.27		1	1			
13	H23.3.28 ~ H23.4.3	1	2	2		1	
14	H23.4.4 ~ H23.4.10	2	2	1	1	2	

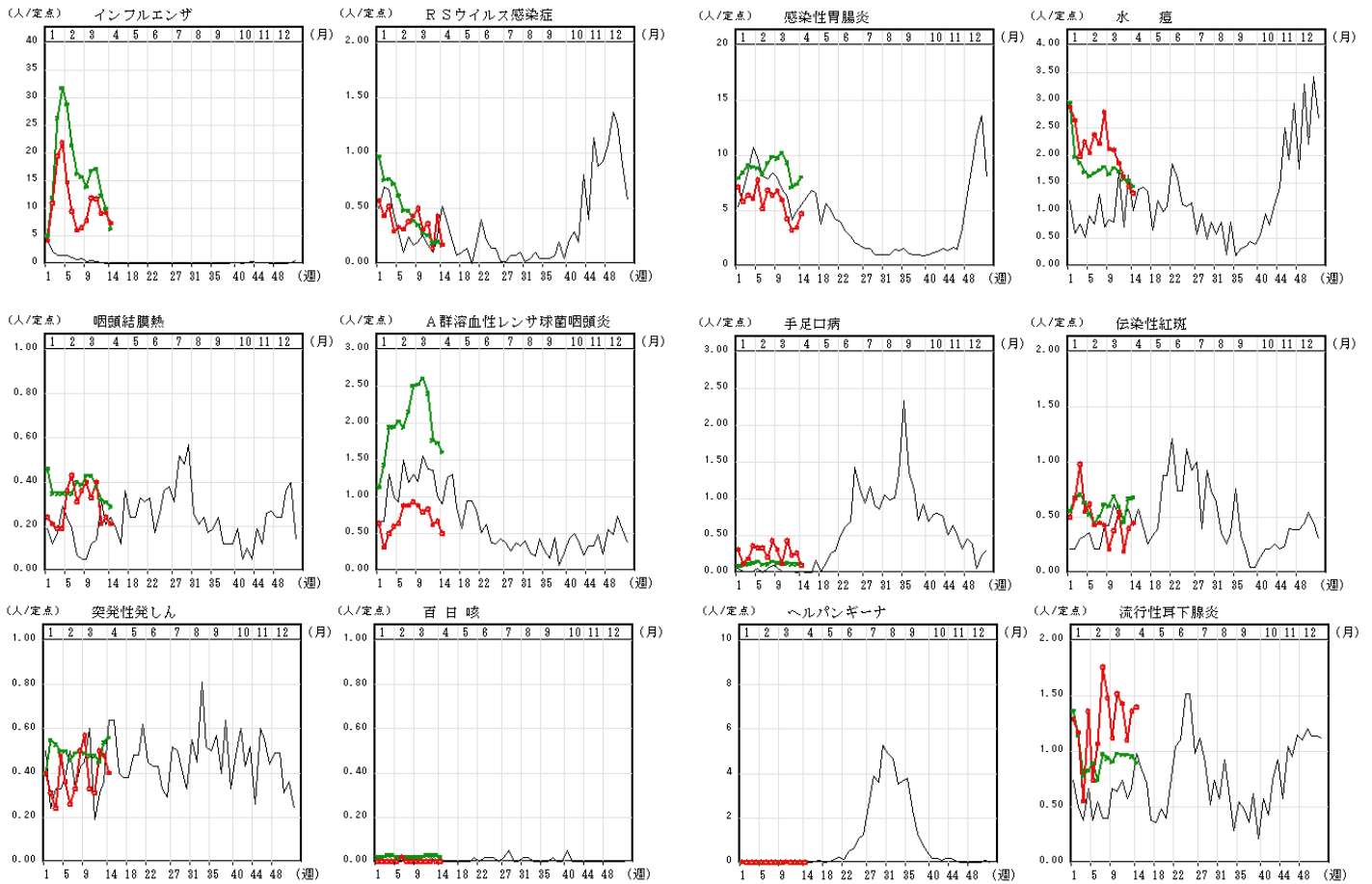
VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2011年4月18日12時集計速報値

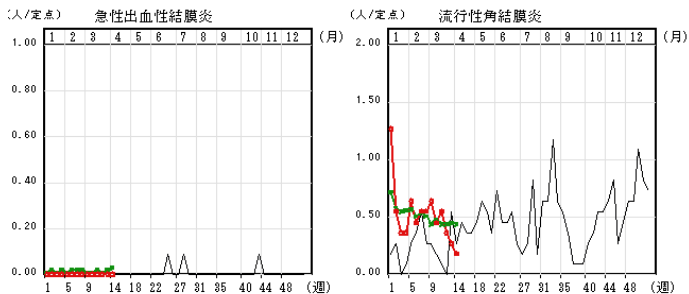
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокウス症	オウム病	コクシジオチス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本脳炎	ポツリス症	マリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症
全国	7231	1	62	198	2	10	19	98	8	7	2	3	41	32	1	2	13	1	1	133
青森県	89	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	梅毒	破傷風	パルコマイシン耐性球菌感染症	風しん	麻しん						
全国	207	70	102	3	29	62	360	19	1	182	17	14	51	99						
青森県	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	4						

グラフの説明 ○—○は 2011 年青森県、—は 2010 年青森県、○—○は 2011 年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2011 年第 14 週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2011 年第 14 週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2011 年第 14 週

